

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	株式会社プロト
2 貴社の取組状況について	
(1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景 女性社員も含めてですが、出産適齢期の社員数が少ないため、少子化対策の一助になればと考えております。	
(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 法改正に基づき制度改訂を実施しております。	
(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 取得に対するハードルを下げるため、きっかけ（前例）が必要と考え、促進奨励金や助成金の活用を検討した。	
(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと マニュアル整備等業務の標準化に全社的に取り組んでいる。	
(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 特にはありません。	

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 36 日間
2 育児休業の取得について	
(1) 育児休業を取得したきっかけ 長男の出生に際し、妻からの強く育休取得について要望があったため。	
(2) 育児休業を取得して良かったこと 子どもと接する時間を得られたことにより、日々の成長の様子を見ることができた点。	
(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 日頃から得意先状況を共有しているため、特段工夫する必要はありませんでした。	
(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 特にはありません。	
(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 男性の育休取得にあたっては、会社や所属する組織の理解を得られるか等、就労環境次第ではためらいが生じる場合があると思うが、今後は当たり前の慣習となってくると思うため、是非取得されるといいと思います。	